



確かな政策！抜群の実現力！

白井ひでふみ NEWS

発行者 中野区議会公明党議員団 中野区中野 4-8-1 中野区役所 3F 公明控室



新春ご挨拶

昨年はたいへんにお世話になり、誠にありがとうございました。特に、春の中野区議会議員選挙におきましては、皆様のお力を賜り、3期連続の当選を果たさせて頂くことができました。現在、第54代中野区議会副議長を拝命し、元より微力ではございますが、研鑽を深め、懸命に働かせていただいております。さらに中野区の発展と区民の皆様の生活をお守りするために全力で働いて参る決意です。本年も皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

さて、新しい「白井ひでふみ NEWS」が出来ましたので、お届けさせて頂きます。

今回の内容は、

- ① 災害対応の自動販売機を区屋外施設にも設置
災害用医薬品にも新しい流通備蓄方式を導入
- ② 新渡戸記念中野総合病院（中野総合病院）の移転改築の支援を提案
- ③ ゴミの訪問収集時の声かけ（高齢者、障害者等）の実施
- ④ かんがるープラン（妊娠期相談支援事業）
- ⑤ 活動報告 MEMO

となっております。

お忙しいところとは存じますが、ご高覧を賜れば幸いです。



（平成27年中野区議会 第4回定期会本会議より）

白井 ひでふみ

防災まちづくりのパネラーとして出席

中野区の青年の皆さんとの意見交換会にパネラーとして出席しました。担当のテーマは、「防災まちづくり」、熱心に話を聞いていただけました。



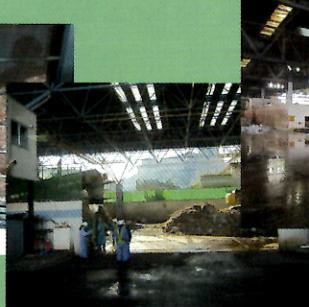
西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟による 国及び西武鉄道株式会社への要請活動

国土交通省石井啓一大臣、東京都安藤立美副知事、財務省福田主計局長に西武新宿線踏切渋滞解消促進のための申し入れを行いました。



清掃工場・埋立処分場の見学会を実施

日本一の規模を誇る新江東清掃工場と、中央防波堤内側ごみ処理施設、東京湾最後といわれる外側埋立処分場の見学会を行いました。廃棄物減量の取り組みの大切さを改めて皆さんと学んで参りました。



災害対応の自動販売機を区屋外施設にも設置 災害用医薬品にも新しい流通備蓄方式を導入

昨年4月より中野区が所有する屋外施設にも災害対応型の飲料水の自動販売機が設置されました。自動販売機の設置事業者と災害時の協力提携を結ぶことにより、震度5強以上の地震が起きたとき、中野区が所有する施設内にある自動販売機の中の飲料水を備蓄飲料として中野区に無償提供される仕組みを提案、推進してきました。

【災害救援ベンダー】と表示されている自動販売機が対象で、区の備蓄飲料水が、これにより約2~3万本に増加しました。災害時の備蓄飲料の購入費用、保管費用、賞味期限切れ飲料の処分費用、そして、再購入費用などすべての費用が掛からない新しい流通備蓄方式（ランニング・ストック方式）です。

さらに、自動販売機設置契約を見直し（オークション方式）により、年約3,000万円の歳入増となり、災害対策の強化と、区の歳入アップも実現しました。

また、AED（自動体外式除細動器）や公衆無線LAN（Wi-Fi※無料でインターネットに繋がる）機能が付加された多機能自動販売機の設置も進めています。

加えて、災害用医薬品にもこの流通備蓄方式を導入し、災害時に必要な医薬品の確保とともに、費用の削減を実現しました。

新しい災害用医薬品の備蓄方式による医療救護訓練も実施されました。



施設計画の見直しで3千万円の歳入を実現



平成27年8月23日 公明新聞に掲載されました



医療救護訓練の様子

新渡戸記念中野総合病院（中野総合病院）の移転改築の支援を提案

中野区の地域医療の中核を担う中野総合病院は、築50年を迎え、老朽化が進み、継続して使用するためには大掛かりな改修工事が求められ、現在の病院施設を継続して使用することは、病院運営が難しく、新病院の建設が不可欠となってきています。

新病院の建て替えについて、現在の病院敷地での建替えの困難さや、代替候補地確保の点から問題を抱えているとのご相談をお受けする機会がありました。

そこで、議会において、白井ひでふみが、中野区民の健康を守るために、中野区内から病院が移転してしまうことがないように、病院建て替えのための支援、具体的には「中野区立第9中学校跡地」を建替え予定候補地として、区は地域医療の確保のため協力すべきと提案を致しました。

「中野総合病院の建替え」に関しての話し合いが持たれ、「中野区立第9中学校跡地」を中野総合病院の建替え予定候補地として取組むこと、中野区、中野区医師会、中野総合病院が協力して中野区の医療の向上を図っていくことが確認されました。

中野総合病院としては単に中野総合病院を「移転し、建て替える」ということではなく、新たな整備理念と機能とを持った「新病院を建設する」という考えであることが中野区に伝えられました。

新病院建設の基本構想を早期に策定するため、「新病院建設院内委員会」及び「新病院建設委員会」が設置され、両委員会において具体的な検討が始まっています。

また、昨年10月より、病院名が「新渡戸記念中野総合病院」へと変更されました。



ゴミの訪問収集時の声かけを実施

高齢者や障害のある方など、ゴミや資源を集積所まで持ち出すことが困難な方に対し、その負担を軽減し、在宅での生活を支援することを目的として、**職員が玄関先などに伺ってゴミを収集**いたします。また、希望する方へは、安否確認を目的とした「声かけ」を行っています。

対象となる世帯

心身の機能低下、病気等の理由により日常生活の一部に介助を必要とする等自らゴミを集積所まで持ち出すことが困難な下記1、2の場合で、訪問介護や親族・ボランティア・近隣の方等の協力を得られない世帯が対象となります。

1. 介護保険法による要支援・要介護認定を受けている方だけで構成されている世帯
2. 身体障害者手帳(1級又は2級に限る)の交付を受けている方だけで構成されている世帯

※認知症などでゴミ出しが困難な場合は、ご相談ください。

環境部 清掃事務所 ☎ 03-3387-5353



かんがるープラン(妊娠期相談支援事業)

出産後、赤ちゃんとの生活はめまぐるしく変化します。安心して子育てができるように、中野区では全ての妊婦の方のご相談を専門スタッフがお受けします。ご要望に応じて一人ひとりに適したサービスの情報提供を行い、支援について一緒に考えプランを作成します。

妊娠・子育て応援ギフト券について

専門職スタッフと面接し、かんがるープランを作成した妊婦の方には、中野区から妊娠・子育て応援ギフト券（こども商品券10,000円相当）がもらえます。



相談窓口	担当地域	
中部すこやか福祉センター 中野区中央3-19-1	上高田・中央・東中野・中野	☎ 03-3367-7788
北部すこやか福祉センター 中野区江古田4-31-10	新井・沼袋・松が丘江原町・江古田・丸山・野方	☎ 03-3388-0240
鷺宮すこやか福祉センター 中野区若宮3-58-10	大和町・若宮・白鷺・鷺宮・上鷺宮	☎ 03-3336-7111
南部すこやか福祉センター 中野区弥生町2-41-2	南台・弥生町・本町	☎ 03-3380-5551

中野区議会議員

白井ひでふみ

中野区中野4-8-1 中野区役所3F公明党控室

区政に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

Tel 03-3228-8875 Fax 03-3389-8680

<http://www.shirai.ne.jp>